

1月9日 はたちの集い式典 開催

CONTENTS

- 02 はたちの集い式典
- 04 行政情報／寄付寄贈
- 05 複合施設特集
- 06 新型コロナワクチン接種情報
桜川改修要望活動
桜川市消防団出初式
- 07 まちの話
- 08 叙勲受章
- 09 ヤマザクラ通信 vol.25
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 年長さんご紹介

表紙

ハタチの思い新たに
はたちの集い式典



1月9日、大和ふれあいセンター「シトラス」ではたちの集い式典（成人式）が開催され、新成人の皆さんに二十歳の思いをスケッチブックに書いていただき撮影しました。
コロナ禍での開催となった式典でしたが、友人との久しぶりの再開を楽しみ、会場は笑顔であふれていました。

桜川市の人口と世帯

【人口】 38,233人 (-74)
【男】 18,934人 (-34)
【女】 19,299人 (-40)
【世帯】 13,489世帯 (-12)
()は対前月増減
常住人口
令和4年1月1日現在



岩瀬東・岩瀬西中学校区のはたちの集い実行委員会の皆さん



式典では、大塚市長が「相手への感謝の心を意識し、つながりを大切にしていってほしい。急激に変化していく社会のなかで、自分でできることは何かを考え行動してほしい」と式辞を述べました。

新成人の主張では各中学校区の新成人代表が、家族への感謝や桜川市への思い、これからの抱負などを発表しました。

また、はたちの集い実行委員会の菊池陽介委員長（岩瀬東・岩瀬西中学校区）、水谷祐貴委員長（大和・桃山・桜川中学校区）が新成人を代表し謝辞を述べました。菊池委員長は「社会人としての自覚を持ち、社会や地域で活躍できる人間になりたい」と、水谷委員長は「自分の行動に責任を持ち、成人として社会に貢献できるよう邁進していきたい」と力強い言葉で決意を表明しました。

昨年に引き続き、今年も新型コロナウイルス感染症の影響で午前と午後の二部制にし、入場者の制限、飛沫防止のためのアクリル板設置、会場内の座席指定、ドアや窓の開放、サーキュレーターによる換気など、徹底した感染防止対策を取りながらの開催となりました。

市内の新成人は、426名。当日は、二部合わせて318名が来場し、緊張感がありながらも、華やかな雰囲気なかで式典が行われました。



大和・桃山・桜川中学校区のはたちの集い実行委員会の皆さん